

UVLED 光劣化促進装置 RK-10375



屋外暴露試験の欠点を克服するUV-LEDによる促進劣化装置「RUV促進劣化試験機」を紹介します。

屋外暴露試験は使用実態を反映しますが、従来の紫外線耐候性試験ではいくつかの欠点がありました。屋外の自然光暴露では長時間を要する、紫外線蛍光灯による耐候性試験では紫外線ランプの寿命が短い、また、10倍以上の試験時間の短縮には困難がある、等です。

これを一挙に解決するのが、RUV促進劣化試験機です。60W/m²を遥かに凌ぐ2000W/m²で紫外線耐候性試験が行え、促進性が優れており極めて短時間で試料を評価できます。

RUVは試験の目的に応じて紫外線の種類を変更できます。UV-LEDを使用していますから、365nm～400nm以上まで広範囲の紫外線波長を選択して紫外線照射試験が実施でき、また簡単に種類を変更して実施できます。

さらに、温度が高い環境のほうが紫外線劣化を促進するとも言われ、RUV促進劣化試験機では、試料の温度も高温まで対応する機能があります。

特 長

- UV-LEDなので装置寿命が長く、長時間耐久試験にも最適
- UV-LEDなので照射紫外線の波長を選択できる(ご注文時指定)
対応波長:365nm、375nm、385nm、395nm、405nm
(以下はご相談:265nm、280nm、310nm、325nm、340nm)
その他の波長はご相談ください。
- 桁違いの紫外線エネルギーを照射できる
- 紫外線量を自由に設定できる:最大2000W/m²
- 紫外線照射試験が従来より極めて短時間で実施できる
- 試料を高い温度に晒せる:温度対応はオプションでお打ち合わせによる
- RUV促進劣化試験機は卓上サイズの小型
- 外形寸法:32×32×35cm³(改良により変わることがあります。)
- 重量:25kg
- 電力:AC100V10A(別途:チラーを要する)

アプリケーション

- 紫外線照射試験の大幅時間短縮
- 小型なので複数台を卓上スペースに設置し、波長を変えて複数同時試験
- 光源分光分布の異なる周波数毎の紫外線照射試験

RKKK 理想計測株式会社